

⑥「韓国併合」100年について

Q: 100年とは?

A: 1910年8月22日に調印・交付(発表日8月29日)された韓国併合によって大韓帝国は消滅し、朝鮮が大日本帝国の領土となった。ちょうど今年で100年。

Q: 誰が調印?

A: 統監 寺内正毅、内閣総理大臣 李完用

(併合条約に対する見解)

第二次世界大戦後の日本側は、韓国併合に関する条約の締結自体合法であったと考えている。これに対し、第二次世界大戦後に大韓民国・朝鮮民主主義人民共和国として成立した両政府とも、韓国併合に関する条約は大韓帝国の間で違法に結ばれた条約であるとして、同条約とそれに関連する条約すべてが当初から違法・無効であり、大日本帝国による朝鮮領有にさかのぼってその統治すべても違法・無効であるという立場を崩していない。

Q: なぜ不法なのか?

A: 国際法では、国家の代表者個人に対する強制によって結ばれた条約には法的な効力がないとされている。1905年の日韓協定(乙巳条約)は、大韓帝国の王宮を日本兵が制圧し、皇帝や閣僚が脅迫的な言葉で脅されるといった状況の下で結ばれた。この1905年の日韓協定(乙巳条約)を前提に1910年「韓国併合に関する条約」が結ばれた。

Q: 植民地の結果は?

A: ・朝鮮半島での悲劇(生活、民族性、言葉、名前まで抹殺)  
・日本、満州への渡航(離散の始まり)  
・南北分断、戦争、現在でも離散家族(1千万人以上)  
※併合100年、解放65年経った今でも悲劇は続いている。

内閣総理大臣談話(平成22年8月10日)

本年は、日韓関係にとって大きな節目の年です。ちょうど100年前の8月、日韓併合条約が締結され、以後36年に及ぶ植民地支配が始まりました。3・1独立運動などの激しい抵抗にも示されたとおり、政治的・軍事的背景の下、当時の韓国人々は、その意に反して行われた植民地支配によって、国と文化を奪われ、民族の誇りを深く傷付けられました。私は、歴史に対して誠実に向き合いたいと思います。歴史の事実を直視する勇気とそれを受け止める謙虚さを持ち、自らの過ちを省みることに率直でありたいと思います。痛みを与えた側は忘れやすく、与えられた側はそれを容易に忘れることは出来ないものです。この植民地支配がもたらした多大の損害と苦痛に対し、ここに改めて痛切な反省と心からのお詫びの気持ちを表明いたします。

談話には、植民地支配が不当だったという内容が無い。韓国人々だけに「痛切な反省と心からのお詫び」とし、韓国だけを対象にした「未来志向」という点で不満の残る内容になっていると思う。

行事案内

- ◆8/23(月): テセカップ2010
- ◆9/9(木): 川崎朝鮮初級学校 チャリティーゴルフ(場所:ロイヤルスターゴルフクラブ)
- ◆9/19(日): 神奈川朝鮮中高級学校 運動会
- ◆10/19(火)~21(木): 川崎高麗親睦会旅行(那須塩原温泉・ホテルニュー八潮)
- ◆10/17(日): 神奈川同胞合同慰霊祭(東林寺)

ちょっと、きになるこんなこと

■地デジ対応していますか?

★終了!

今見ているアナログテレビ放送は、来年の7月で終了し、地上デジタル放送へと完全移行します。それ以降は、地上デジタル放送に対応していないテレビをお使いの方は、そのままではテレビ放送を見ることができません。

★だれが決めたの?

平成13年の電波法改正により、アナログテレビ放送による周波数の使用を10年以内に停止することになりました。この取り決めにより公示日から起算して10年目の2011年7月24日までに完全移行します。

★どうしてデジタル化する必要があるの?

電波は無限に使えるわけではないのです。現在の日本の現状は、目いっぱい使われていて、アナログのままだとチャンネルが足りなくなってもう限界にきています。そこで、デジタル化すればチャンネルに余裕ができ、いろんな用途に使えるってわけです。

★デジタル放送を見るには?

デジタル放送を視聴するには次の何れかの方法が必要です。

①テレビを買い換える

現在アナログテレビをお使いの方は、地上デジタルテレビをお買い求めになれば見れます。

②デジタルチューナを買い足す

現在お使いのアナログテレビをアナログ放送終了後もそのままお使いになる場合は、デジタルチューナを買い足せば見れます。(お使いのテレビ機種によってはチューナを取り付けても見れない場合がある)

③ケーブルテレビで視聴する

ケーブルテレビ専用のセットトップボックスを使用し、現在お使いのアナログテレビでデジタル放送を見れる場合があります。(ケーブルテレビによってはチューナが必要な場合もある)

※①、②の方法については、UHFアンテナの設置が別途必要な場合があります。

ことわざ

なつ むしこおり わら

■夏の虫氷を笑う

自分の狭い見識にとらわれて、広く世界や人物を見ることができない一人よがりのたとえ。

ウムルアン ケグリ

●우물안 개구리 (井の中の蛙)

パナル クモン ウロ ハナル ポギ

●바늘구멍으로 하늘보기 (針の穴から天を覗く)

編集後記

今年の夏は本当に暑い! 最高気温 30 度を超す日が何日も続き、身も心もからからである。韓国併合 100 年を迎え、今なお続く朝鮮人蔑視。そんな中でも子どもたちを対象にした行事は盛んで、彼らの笑顔が救いの水滴となってわが身を潤してくれる。だからこそ朝鮮学校・授業料無償化実現を切に願う。

【お問い合わせ】 동네다より編集部

川崎区浜町 3-3-5 TEL.044-322-7280 FAX.044-322-7289

メールアドレス: tongnedayorikawasaki@yahoo.co.jp 担当: 朴仁進

가와사끼지부 정기대회

総聯・商工会・女性同盟合同定期大会

7月18日行われた総聯・商工会・女性同盟合同定期大会は、新しい支部委員長を選出し、厳粛に行われました。総聯支部第28次、商工会第26次、女性同盟支部第32次の歴史を振り返りながら、新しい時代の流れに沿った各機関の目標が鮮明に打ち出された意義深い大会となりました。この日参加した80名の代議員たちは、川崎支部が同胞トンネに根付いた活動を、新委員長を中心に繰り広げていこうと決意を新たにしました。



■新たに選出された新委員長

●総聯支部 高行秀 委員長



アンニョンハシムニカ。

この度、総聯支部第28次定期大会で総聯委員長の重責を任された事を、大変光栄に思います。愛族愛国の伝統と業績のある川崎で1世、2世たちの確固たる信念と純粋な心を継承し、総聯組織の活性化と民族教育の発展、固い絆で結ばれた和やかで力強い同胞社会作りの為に、各機関役員・同胞の皆さんと心と力を合わせて努力して行く所存です。皆様の暖かいご指導とご協力をお願いいたします。

●女性同盟支部 朴京愛 委員長



2010年7月18日、川崎支部定期大会。歴史的な日を私は忘れません。伝統深く同胞たちの愛国心が強い川崎支部で女性同盟委員長の重責を引き受けるという責任の大きさに重圧感でいっぱいでした。私の委員長発表と同時に参加者からの拍手は、喜びと期待で鳴り響き、今まで感じたことの無い暖かく、心に残る素晴らしい一日でした。その瞬間に私は、川崎地域の為に生きよう! 先代たちが涙と汗で守って来た大事な物の全てを私たちが守り、引き継いで行こう! と強く心に思いました。川崎女性同盟がこれからはもっと楽しく、魅力的で、川崎ニョメンで良かったと思えるトンボトンネを築いていきたいと思えます。

■代表討論した人

★商工会 朴泰光理事長

★川崎朝鮮初級学校 金龍権校長

★朝青班 崔明翔委員

★女性同盟 朴京愛 副委員長



第2部の小宴会は、キムチや豚肉などをつまみながら和やかな雰囲気の中行われたが、みんなの秘めた気持ち(支部の潜在力を存分に生かして、心をつ一つにして頑張ろう!)が現れた大会でした。(支部会館・講堂)

朝青

アンニョンハシムニカ!

新しくチョヨン川崎支部委員長に任命されました、黄帥烈と申します! 伝統あるここ川崎地域にてチョヨン委員長を任されたことをとても光榮に思います! まだまだ未熟ではありますが、川崎同胞たち、チョヨン員たちから色々な事を学びながら、同胞たちとともにまい進していきたいと思っています。



●非専任祖国訪問団・帰還報告会  
川崎を代表してこの度、祖国を訪問した崔ミョンサントムが、みんなの前で感想を述べてくれました。(6/3・21名参加)

- 8/10: 第7回 KAWASAKI 大交流祭第2次会議/22名参加
- 6/16: 川崎フロンターレ鄭テセ選手歓送会/80名参加
- 6/17: 日本フェザー級チャンピオン李リョルリ選手初防衛成功祝賀会/60名参加

商工会

●県商工会結成60周年記念祝賀会

(5/14・ローズホテル横浜) 祝賀会には、県下から300余名が参加。川崎からは38名が参加し、結成60周年を心からお祝いしました。祝賀会では、長い間商工会の活動をされた人たちが表彰されました。川崎では、秋信龍氏、車栄鎬氏、張英九氏が表彰されました。



高麗親睦会&NPOアライアンの家

県下老幹部慰労会

慰労会では、総聯結成55周年記念映画『東海の歌』が上映。引き続き行われた老幹部を慰労するモイムが72名参加の下行われました。この日、川崎からは、顧問たち15名が参加しました。



青商会

●「第7回 KAWASAKI 大交流祭2010」の第1次実行委員会(6/8)が川崎ウリ学校講堂にて各機関、団体から22名参加の下行われました。会では活発な意見交換の上、今交流祭を10月3日に開催する事を決定しました。



●Wカップ共和国・応援会!(6/21は80名が観戦) 44年ぶりに共和国がワールドカップに出場するという事で、地域同胞みな興奮気味。読売・毎日・神奈川・東京新聞そして我らの朝鮮新報が取材にきて、その内容が各新聞に掲載されました。



●その他の活動  
4/28: 年代別(35~38歳)親睦会/14名参加  
5/11: 年代別(31~34歳)親睦会/12名参加  
7/27: 年代別(29~31歳)親睦会「朝青卒業・青商会入会祝賀会」/12名参加  
※親睦会に参加した4名の朝青引退者が青商会正会員入会を表明しました。

女性同盟

●女性同盟文化講座  
昨年10月から8回にわたって行われた歴史文化講座は、6月18日で全過程を終了(当日は15名参加)し閉会式を行いました。講座には122名(実数31名)参加し朝鮮の歴史を学びました。



●女盟神奈川第28次大会  
川崎支部からは顧問達をはじめ女盟の若い世代まで17名が参加しました。(6/25)

●朝鮮学校児童の為の読み聞かせ会(6/16)  
読み聞かせ会に女盟支部が参加しています。学生たちの住んだ目がとても愛らしく、幸せな気分になります。



●登山モイム(5/18)  
毎年行われている県下登山モイムに川崎からは8名が参加しました。



ウリ学校

2010学年度 学生同胞運動会

2010 学年度の本校(川崎朝鮮初級学校)の運動会が5月30日(日曜日)、天候にも恵まれ盛大に行われました。今年も沢山の保護者、同胞たちが集まり一生懸命競技にのぞむ子供たちに、おしめない声援と暖かい拍手を送ってくれました。又、たくさんの保護者、同胞たちも競技に参加し、楽しい一日を過ごすことができました。本当にコマッサムニダ。

そして公私お忙し中、川崎市議会議員の飯塚正良、衆議院議員城島光力先生の代理の秘書をはじめとするご来賓の方々に厚く御礼申し上げます。特に各競技の準備に沢山の汗を流して運動会の円滑な進行に携わった卒業生のみなさんに心からのお礼を申します。



少年団キャンプ(7/15~7/17)

今年も少年団キャンプを7/15(木)~7/17(土)にかけて静岡県沼津市の大瀬海水浴場で楽しく行いました。行きは電車、路線バス、連絡船に乗り、帰りは観光バスでした。船に初めて乗る生徒も興味津々、そして大喜びでした。大瀬海水浴場は水がきれい、全国的に有名です。内海なので、波も静かでダイビングスポットでもあります。天候にも恵まれ三日間おもしろい海水浴を楽しみました。みんな浮輪もほとんどつかわず、素潜りをしたり、泳いだり笑顔いっぱいでした。いい思い出ができた喜んでいました。

정말 재미있었어요!!



●神奈川オリニフェスタ<ミ>2010

共催/女性同盟神奈川、神奈川青商会  
—鶴見朝鮮幼稚園(6/27)—

オリニたちの「ウリユチラン」1日体験『マンモス朝鮮幼稚園』の開園や絵本の読み聞かせ、人形劇など盛りだくさんで大いに盛り上がった今フェスタには、児童、保護者、学校関係者ら約400人が集まりました。6回目となる今年、「子どもたちが楽しめる場をつくらう」という従来の目的に加え、新たに大人を対象とした教育フォーラムも行われました。

이쁜 어린이가 많았어요!



高校無償化問題

●朝鮮学校 高校授業料無償化を求める集会(8/18・神奈川県労働文化会館 100余名参加)

【趣旨】大きな政治問題となっていた朝鮮学校への授業料無償化問題が専門家会議の検討結果を経て、8月中旬に結論が出されようとしています。すでにこの間指摘しているように朝鮮学校生徒を授業料無償化から除外することを議論し、見送ったこと自体が民族差別そのものであり、子どもの権利条約をはじめとする国際条項や国際人権規約にも違反していることは明らかです。この行為は、国連をはじめ国内外からも厳しく批判されています。朝鮮学校への授業料無償化を求め、民族差別問題を考えるために神奈川朝鮮学園を支援する会、神奈川平和運動センター、神奈川人権センター共催で本集会を開催します。

集会は、主催者の挨拶から始まり、「朝鮮学校授業料無償化問題から民族差別を考える」と題した金東鶴氏からの問題提起の後、取組経過と方針、当事者の訴えそして、日本政府・文科省へ強く求めるアピールが採択されました。(100余名参加)

●スイス・ジュネーブの国連人権高等弁務官事務所訪問活動報告(7/3)

日本の「子どもの権利条約」(児童の権利に関する条約)順守状況に関する審議が5/27~28、スイス・ジュネーブの国連人権高等弁務官事務所(国連欧州本部の施設)で行われ、神奈川の代表2名が参加しました。

●日本の高校生も

朝鮮学校を無償化の対象にする事を求める活動は、日本の学生たちも積極的に行っています。現在行われている50万署名活動にも取り組んでいます。



●オモニ会と女盟(6/11・ふれあい会館)ドキュメンタリー映画(ウリハッキョ)上映会

当日は60余名が映画を鑑賞し、引き続き行われたトークタイムではオモニ会、女盟常任委員が活発な意見交換を行いました。特に、高校無償化問題署名に対する協力を呼びかけました。



●国会に要請(7/30)

朝鮮学校への授業料無償化問題を一日も早く結論出して欲しい、川崎の南武地域代表と一緒に「要請文」を持って行ってきました。民主党の城島光力先生と直接会って「要請文」を渡すことができました。これからは、無償化実現のため川崎地域が力を合わせ頑張る運動を繰り広げていきます。

